

型番 R1-RLA100-WH/R1-RLA150-WH

(防虫網カセット)

R1-RLF100-WH/R1-RLF150-WH

(ハニカムメッシュ付フィルターカセット)

耐候性ASA
樹脂製品

PAT

R1-RLHF100-WH/R1-RLHF150-WH

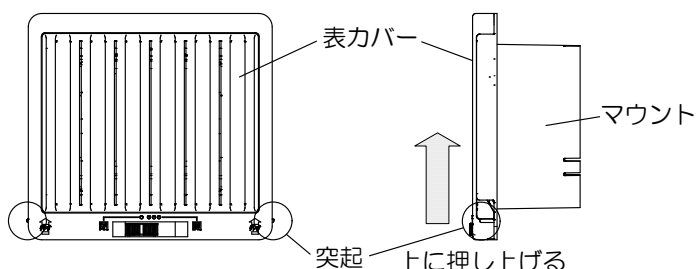
(高性能不織布付フィルターカセット)

◆ 説明の図はRLA100タイプで説明しています ◆

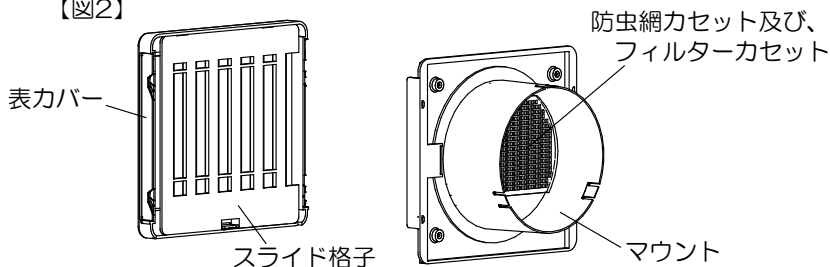
A-1. 施工の前に [施工業者様へ]

- 取り付けるパイプが正しく取り付けられているか、パイプに変形やキズ・ワレなどないか確認してください。
- 本製品を取り付ける前にパイプ内を必ず清掃してください。
- 本製品は組み立てた状態で出荷しています。【図2】のように分解して2つに分けてください。分解の仕方は、【図1】のように表カバー下の両サイドにある突起を指で上方向に押し上げると表カバーは自然に前方に外れます。

【図1】



【図2】

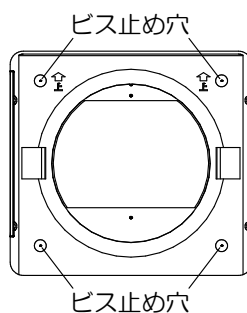


- ◆ 表カバーを取り外すとき、スライド格子が表カバーから外れる場合があります。そのようなときはスライド格子の上部を表カバー上部にある爪の前にはめ込み、スライド格子のツマミを表カバーの下側の穴に差し込みながら表カバーの下にある爪にはめ込んで取り付けてください。

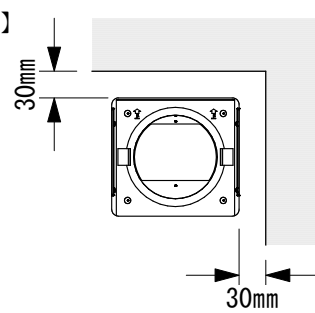
A-2. 壁にマウントの取り付け

- マウントは【図3】のように表の矢印が上に向くように取り付けてください。
- マウントは【図4】のように壁や天井、その他障害物の、その周囲から30mm以上離して設置してください。
- シーリングテープ等を使用する場合は【図5】のように筒部の先端（破線の部分）に貼り付けて下さい。そのままパイプに差し込む場合は同図の拡大図のように爪を外側に折り曲げて差し込むとしっかり安定して取り付けることができます。
- コーキングを行う場合はマウント背面【図6】に指示する部分にコーキング材を塗布し、マウントが傾かないように注意しながら取り付けてください。
- ビス止めする場合は【図3】のビス止め穴をご利用ください。（推奨ビス：皿ビスφ3.5mm）

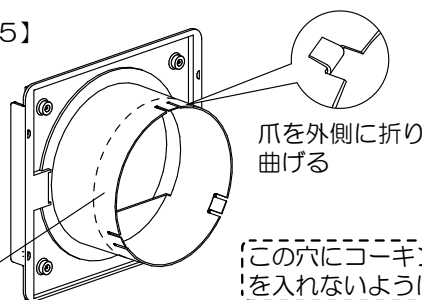
【図3】



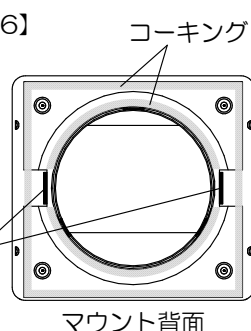
【図4】



【図5】



【図6】



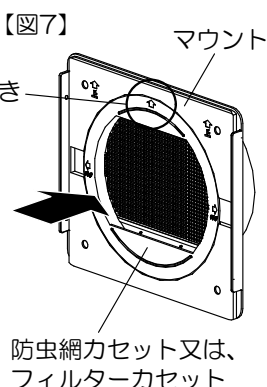
- ⚠ ビス止めの際、ビスの頭がビス穴の上に出ないように注意してください。スライド格子が引っかけて動かなくなります。

シーリングテープ等の貼り付け位置

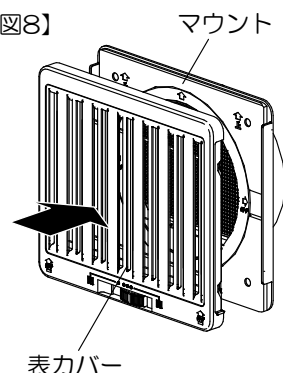
A-3. 防虫網カセット・フィルターカセットと表カバーの取り付け

- 防虫網カセット及び、フィルターカセットの取り付けは【図7】の丸印の矢印を上向きにしてマウント中央の穴にはめ込み、両端にある矢印の部分の指で押して固定します。
- 表カバーはマウントに正面からかぶせるようにはめ込み、表カバーの左右の端を押えると、マウントサイドの内側にある爪に「パチン!」とはまり込んで取り付け、組み立ては完了です。

【図7】



【図8】



- ⚠ 表カバーが固定できているか確認してください。

- ◆ ここでは防虫網カセットの図で説明していますが、ハニカムメッシュ付フィルターカセット及び、フィルターカセットに取り付ける高性能不織布の形態図はB面でご確認ください。

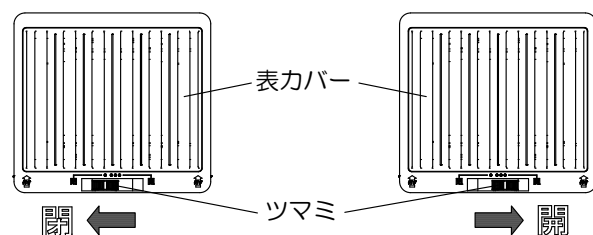
◆ 施工後に、この取扱説明書を必ずお客様にお渡しいただき保管していただくようお願いいたします。

◆ 説明の図はRLA100タイプで説明しています ◆

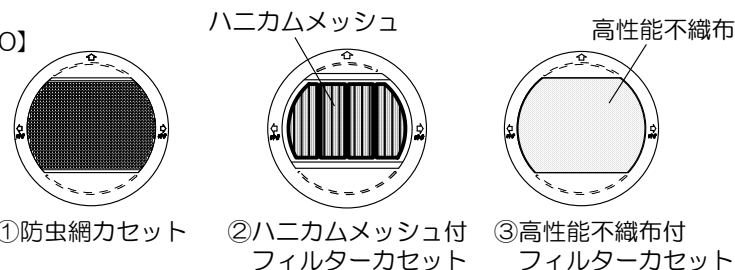
B-1. 製品の特長

- 本製品は表カバー下にあるツマミを左右に動かすことにより段階的に換気口を開閉、調整できる換気レジスターです。
換気調整は4段階切り替えで左位置で全閉、右位置で全開です。【図9】
- 内部に①防虫網カセット (RLA)、②ハニカムメッシュ付フィルターカセット (RLF)、③高性能不織布付フィルターカセット (RLHF) のいずれかを選択装備できます。【図10】設置されている本製品がどのタイプかご確認ください。
- ◆防虫網カセット及び、フィルターカセットはABS樹脂抗菌仕様です。
- ◆高性能不織布はフィルターカセットの中にはめ込んで使用します。【図13】下図

【図9】



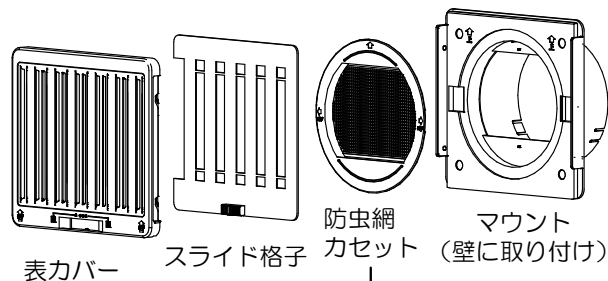
【図10】



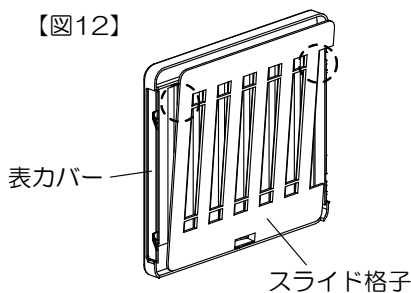
B-2. お手入れ方法

- 本製品は【図11】のように分解することができます。取り外しの仕方はA面「1. 施工の前に」をご覧ください。
表カバーを取り外すと防虫網カセット及び、フィルターカセットは簡単に取り外すことができます。
スライド格子は表カバーの中にはめ込んでありますので、下の爪を壊さないよう注意しながらスライド格子の両端を持って下に押しながら表カバー上部にある爪から外して取り出してください。【図12】
- 各パーツを清掃する場合は、硬く絞った布で水拭きしてください。汚れのひどいときは、ぬるま湯につけ置き洗いか、薄めた中性洗剤で洗いをよく乾かしてから取り付けてください。
- ◆シンナー等の溶剤や酸やアルカリ性の洗剤は使用しないでください。
- ◆ハニカムメッシュ部分や高性能不織布をブラシ等で洗わないでください。破れて本来の機能を失います。水で流すか、ぬるま湯につけて押し洗いし、よく乾かしてください。
- 清掃後の取り付けの仕方はA面「3. 防虫網カセット・フィルターカセットと表カバーの取り付け」をご覧ください。
- ◆◆正常な機能を維持するため定期的に点検や清掃をしてください。

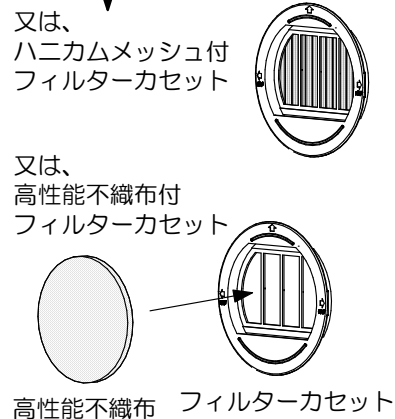
【図11】



【図12】



【図13】



⚠ 注意

- 本製品を住宅用換気部品以外の用途には使用しないでください。
- 本製品は十分な強度のある所に確実に取り付けてください。
- 取り付けの際は、製品に無理な力を加えないでください。
破損の原因になります。
- 高所での施工作业の際は、製品の落下によりケガをしないよう必ず安全を確認の上対策し、作業を行ってください。
- コーキングする場合は、隙間なく充填し水漏れの無いように確認してください。
- 本製品に物をかけたり、重量物を吊り下げたりしないでください。
- 周囲に障害物を置かないでください。通気量が不足する場合があります。また、地震等の揺れで接触し、破損することがあります。
- 定期的な点検や清掃をしてください。その時シンナー等の溶剤や酸やアルカリ性の洗剤は使用しないでください。
- 台風や暴風雨の時は、表カバーのツマミを左位置に動かし全閉にして雨水などの侵入を防いでください。

S・ROSE®

株式会社 真田化鋼

URL : <http://s-rose.co.jp/>

日本製